令和８年度 府中市立府中第六小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

第３学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

教科	教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2 学期末	年度末
国語	・教材文に出てくる言葉の意味を確かめながら読み、内容を正しく理解すること。 ・問題の意図を正しく捉え、根拠を明確にして記述すること。 ・漢字の読み書きを正しく身に付け、日常の学習や文章表現に生かすこと。	・教材文の導入時に、新出語句や意味の捉えにくい言葉を国語辞典で調べる活動を取り入れ、語彙を広げながら内容理解につなげる。【表現】【対話】 ・一人で教材文を読み、根拠を基に考える時間を確保した上で、全体で問いと答えの関係を確認し、自分の読みを振り返る場面を設定する。【表現】【対話】 ・漢字の読み書きの問題を１日２～３問出題し、漢字を書いたり読んだりする習慣を付ける。【表現】		
社会	・資料の着眼点を捉え、必要な情報を正しく読み取ること。 ・資料から得た気付きや疑問を自分事として捉え、学習問題につなげること。	・資料の見方や読み取り方を丁寧に学習し、活用する力を身に付ける。【決定】 ・身近な資料から児童が気付いたことや疑問を出し合い、それを基に学習問題や学習計画を共有しながらつくる場面を設定する。【発見・対話】		
算数	・既習事項をもとに学習の見通しをもち、主体的に課題解決に取り組むこと。 ・数や量の大きさを具体的に捉え、量感覚を身に付けること。	・導入時に学習の振り返りを行う。また問題→予想→計画→実験→結果→考察→まとめの流れを確立する。【決定】 ・触れたり、動かしたりする実感を伴わせる活動を取り入れたり、比較・見積もりの場面を増やしたりしながら量感覚を身に付けられるようにする。【発見・対話・表現】		
理科	・実験の目的に応じて条件を制御しながら計画を立てること。 ・実験結果を根拠として考察し、自分の考えをまとめること。	・適切な実験方法について、変える条件、変えない条件を整理しながら考えることができるようにする。【発見】 ・考察の前に実験の目的を振り返り、何について考察するのかを明確にする。【表現】		
音楽	・強弱やリズムを意識して、曲想に合った歌い方をすること。 ・階名を読んだり、リコーダーの運指を身に付けたりすること。	・強弱、リズム、発音、フレーズのまとまりなどを具体的に示し、曲想に合った歌い方を児童が意識して表現できるようにする。　【表現】 ・基礎の説明と練習を通年繰り返して行い、いろいろな曲や歌で定着させて楽しくリコーダーを吹けるようにする。【表現】		
図画工作	・用具や材料の正しい使い方を理解し、基本的な技能を身に付けること。 ・立体作品の特徴を生かして、工夫しながら表現すること。 ・作品から感じたことや考えたことを言葉で表現すること。	・丁寧に手順や使い方を説明し、作品作りの中で様々な道具を活用させ、経験を積ませながら身に付けられるようにする。【決定】 ・実際に作品例を数種類用意してイメージをもたせたり、図鑑や絵本など様々な資料を参考にしたりして、どのように考えを広げていくか示す。【発見・表現】 ・互いの作品を見て感想を交流させることで、自分の考えに合った表現ができるようにする。【対話・決定・表現】		
体育	・自分の課題を意識しながら運動に取り組み、技能の向上を図ること。 ・仲間と協力したり教え合ったりしながら、学習や運動に取り組むこと。	・単元の導入で運動のめあてや自分の課題を明確にし、ICT 機器による動きの確認や友達との助言を通して、技能の向上につなげる。【対話】 ・グループ活動の場面を取り入れ、関わりながら学び合う力を育てていく。【対話】		

※達成の状況は、A：十分達成できている、B：概ね達成できている、C：あまり達成できていない、D：達成できていないで、2 学期末、年度末に評価する。